

令和8年 6月 8日

各関係機関の長 殿

大学共同利用機関法人人間文化研究機構
国立民族学博物館長 關 雄二
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

このたび、本館では下記要領で教員を公募いたします。
つきましては、関係各位にご周知願うとともに、適任者の応募についてお取り計らいくださいますよう、よろしくお願いいたします。

記

1. 公募分野

- A: 言語学 (記述言語学もしくは意味論 [意味の通時変化])
- B: URA (University Research Administrator、専門分野は問わない)

2. 公募人員及び職種

特任助教 2名

3. 任期

2026年12月1日 (予定) ~2027年3月31日。

当初雇用期間満了後、更新することがあります。ただし、年度毎の更新とし、最長で当初採用日から2031年3月31日までとなります。

※人間文化研究機構において有期労働契約を締結していたことがある者は、任期为短縮することがある。

【参照】大学共同利用機関法人人間文化研究機構の研究教育職員の任期に関する規程及び国立民族学博物館の研究教育職員の任期に関する規則

〔当館HP (採用情報) 参照: <https://www.minpaku.ac.jp/offer/> 〕

4. 職務内容

言語情報学研究ユニットにおいて、科研費国際共同研究加速基金 (国際先導研究) 「『時空言語学』の創成: 地理と歴史を融合した言語の変化と発展への新たなアプローチ」 (課題番号 24K23937、研究代表者: 菊澤律子、以下「時空言語学」プロジェクトと略) に関わる、以下AまたはBのいずれかの業務をおこなう。

A: 言語学 (記述言語学、意味の通時変化)

「時空言語学」プロジェクトにおける研究推進および研究事業への参加、およびこれらの事業に関する研究集会主催等に関する URA 業務補佐（研究集会の主催、プロジェクト推進に必要な事務手続きなど）。情報学専門家との連携を前提とする。

B: URA 業務

「時空言語学」プロジェクトにおける研究および研究事業に関する URA 業務（応募者の専門を活かせる内容に加え、研究集会の運営実務、研究ユニット関連の事務手続きや書類の作成、申請書の作成や出版物の編集・校正作業等を含む）。

5. 採用条件

A もしくは B のいずれかの「職務内容」の遂行に必要な能力を有すること。

6. 採用予定日

令和 8 年 12 月 1 日

7. 勤務形態

人間文化研究機構職員の勤務時間及び休暇等に関する規程による。専門業務型裁量労働制適用。

8. 給与及び手当

人間文化研究機構職員給与規程による。

9. 保険

国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入。

10. 応募資格

(1) 学位等

A: 博士の学位を有する者。あるいは、それと同等の学力、業績を有する者。

B: 博士の学位を有する者。あるいは、それと同等の学力、業績を有する者。

もしくは、修士の学位を有する者で 3 年以上の実務経験をもつ者。

(2) A, B いずれの場合も、日本語もしくは英語で業務を支障なく進められる（聴覚障害者の場合には、書記日本語もしくは書記英語での業務を支障なく進められる）者。

11. 選考方法

書類選考後、面接（令和 8 年 9 月上旬頃予定）を実施する。おって面接を行う者に対しては、面接の方法を含めて通知する。なお、面接のための交通費、滞在費は支給しない。

12. 提出書類

(1) 国立民族学博物館教員公募申請書（別紙様式 1）

(2) 履歴書（写真貼付）（別紙様式 2）

(3) 研究業績書（別紙様式 3）

(4) 職務内容に関するこれまでの経験と実績の概要 (1,000 字以内)

(5) 職務内容に関する経験や実績を示す資料等 3 点以内

(6) 職務内容についての提案書 (2,000 字以内)

下記の内容を含めること。なお、提案にあたり「時空言語学」プロジェクトの概要を読むこと

(https://www.minpaku.ac.jp/assets/posts/ailec_event/71586/Project_Description_RK_YY.pdf)。

・公募分野「A: 言語学」または「B: URA」のいずれの枠への応募かを提案書において表題で明記すること。

・時空言語学プロジェクトにおける応募者の果たしうる役割

(7) 推薦書一通 (日本語あるいは英語)

別紙様式 1~3 については、本館HP (<https://www.minpaku.ac.jp/offer/>) よりダウンロードして使用してください。

(4)、(5)、(6)、(7) については様式自由。但し、A4 サイズ。

※ 提出書類に虚偽の記載が判明した場合は、採用の取り消しや採用後の懲戒解雇等の対象となることがあります。

13. 締切期日

令和 8 年 7 月 1 7 日 (金) 1 7 時 必着

14. 書類提出先

〒565-8511 吹田市千里万博公園 10-1 国立民族学博物館 公募人事選考委員会 宛

封筒に、公募分野に応じて「時空言語学教員公募書類 (A)」もしくは「時空言語学教員公募書類 (B)」と朱記し、書留郵便とすること。

なお、提出された書類等は原則として返却いたしません。(但し、返却を希望する場合は、その旨記載した文書を同封の上、返信用封筒に住所・氏名を記入し、切手を貼付すること。宅配便で返却する場合は、封筒に料金着払い (本人負担) のラベルを貼って同封すること。)

なお、提出書類を郵便等で送付できない場合は、ご相談ください。

※ 個人情報の取扱いについて

本公募に関連して提出された個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、採用される方の情報を除き、すべての個人情報は責任をもって破棄します。採用される方については、人事、労務、給与関係処理等採用手続き及び研究・教育等館内の各種手続きに使用させていただきますので、あらかじめご了承ください。

15. 問い合わせ先

国立民族学博物館 公募人事選考委員会に E-Mail にて問い合わせること。

E-Mail : kobo-jinji アット minpaku.ac.jp (アットを@に変更ください)